



# 高生の丘

北九州市立高生中学校

学校通信 3月号 No15

発行責任者 校長 寺田 訓康

TEL 881-3276

平成28年2月26日発行

## ■ 卒業や進級に備えよう！

### <3月10日(木)に第29回卒業証書授与式>

学校では学年末考査も終わり、いよいよ平成27年度も終わりを迎えようとしています。4月になれば、1年生は後輩を迎える2年生に、2年生は最上級生となる3年生に、そして3年生は高生中学校から巣立って行きます。

皆さんにとってこの一年はどうでしたか？新しい仲間と出会った4月。そしてその仲間との絆を深めた修学旅行、農泊、ふれあい合宿。暑さにも負けず汗を流して取り組んだ部活動。9月の体育大会は、天気にも恵まれましたね。特に、男子の組み体操と女子のダンスは大変素晴らしいものがありました。11月の文化発表会ではどの学年も大変素晴らしい合唱を披露してくれました。でも、体育大会も文化発表会も本番だけでなく、それまでの練習が大切だったことも忘れてはいけませんね。

12月になると、3年生はいよいよ進路に向けての取組が始まりました。まだ、3月8、9日に公立高校の一般受検が残っています。今までコツコツと努力した自分を信じて、頑張ってください。

さて、残りの一ヶ月間は卒業後や進級に向けての大切な時期です。よいスタートを切るには、十分な準備が必要です。野球やサッカーでも、2月にキャンプを実施して、シーズンに備えます。充実したシーズンになるのかどうか、一ヶ月のキャンプで決まります。皆さんにとっては、この一ヶ月がその準備期間となります。規則正しい生活習慣と学習習慣を、もう一度しっかりと身につけておきましょう。

そこで、3月の目標は

**「進級や卒業に向けて生活リズムを整えよう！」**

とします。次年度に向けてもう一度しっかりと自分の生活を作り直してください。

また、新3年生(現2年生)は、4月19日(火)に全国学力・学習状況調査が予定されています。しっかりと準備をしておきましょう。

## ■ 交通事故に気をつけよう！

<被害者だけでなく加害者にもならないように！>

だんだん暖かくなると、外で遊びたくなりますね。そこで、気をつけて欲しいのが交通事故です。毎年、尊い命が交通事故で失われています。小学生や中学生の事故の記事を目にすると、悲しい気持ちになります。自分だけではどうしようもないこともあります。交通規則を守る・飛び出さない・夜間は目立つ色の服を着るなど注意をしてください。

また、中学生が、自転車  
で人にけがをさせる事故  
も起きています。加害者  
にならないようにも気をつ  
けましょう！



## ■ 栄養士さん・調理師さんありがとう！

私たちは毎日暖かい給食いただいています。寒い季節は、暖かい食事が何よりのご馳走ですね。「ご馳走」とは、字からも分るように、多くの人が走ったり、駆けたり苦労してもてなしてくれたことからできたそうです。私たちの給食もお百姓さんや漁師さんなど、生産者の方や、トラックや鉄道など運んでくださる方、そして献立を考えてくれる栄養士さんと調理してくれる調理師さんなど多くの方のお陰で作られています。



1月24～30日が全国学校給食週間でした。これは、戦後の食糧難の時代にアメリカの民間団体からの援助で学校給食用物資の贈呈式が行われたことを記念して設けられたそうです。そこで、私たちの代表として、感謝の気持ちを伝えたいと、保健委員会を中心として牧山小学校の栄養士さんと調理師さんにお礼の手紙を渡しました。大変喜んでいただけました。

給食を作ってください皆さんのためにも、残食を無くして元気な体を作りましょう。

## ■ これからの主な行事です。

- 3月 4日(金) 希翔会  
(全校で集まる最後の集会です。)
- 7日(月)～8日(火)  
1年職場体験学習
- 8日(火)～9日(水)  
公立高校一般入学者選考
- 10日(木) 第29回卒業証書授与式
- 14日(月)～15日(火)  
2年介護体験学習
- 16日(水)～17日(木)  
2年保育体験学習
- 18日(金) 大掃除  
※小学校の卒業式のため給食がありません。  
お弁当の準備をお願いします。
- 24日(木) 修了式

## 3月の目標

**「進級や卒業に向けて生活リズムを整えよう！」**

(規則正しい生活と学習のリズムをつけよう！)

## ■ 池野君(3-2)篠川君(3-3)が

### 久保田賞を頂きました。

3年生の池野君と篠川君が、夏休みに家が分らなくなって困っているおじいさんを助けたことや小東山笠の囃し方として地域に貢献したことなどにより久保田賞を頂きました。

久保田賞とは

若松の市議会議員であった久保田瑞一氏のご遺族から「亡くなった父親の生き方から、中学生の健全育成に役立ててほしい。」というご意向を受けて、北九州市教育委員会が、次にあげるような善い行いをした中学生を表彰する制度です。昭和62年から行われています。

- (1)人命救助やこれに類する行為を行ったとき。
- (2)部活動等の対外活動・コンクール等において著しい成果をあげたとき。
- (3)障害者、高齢者等に対する福祉活動や公園清掃等のボランティア活動を長期にわたり継続的に実践したとき。
- (4)有益な調査研究、発明発見または工夫考案などで好成績をあげ、他の模範となったとき。
- (5)その他表彰に値する行為を行ったとき。

今回は(1)と(3)に該当します。

二人以外にも、先生たちが知らないところで地域の方や困っている方のために行動してくれた人もたくさんいると思います。そうしたみんなの代表として二人がこの賞を受けたと思います。この賞を頂いたことで、高生中学校に、みんなでお互いに助け合おうという気持ちが高まると嬉しいです。そして、この気持ちを学校だけでなく、校区全体に広げて行きたいですね。



表彰を受ける池野君（右）と篠川君（左）

## ■ 箏の勉強を行いました。（1年生）



先生方から指導を受けている様子

2月5日（金）の2～4校時にかけて、1年生全員が箏の指導を受けました。和楽器に親しもうと、音楽の授業の一環として行われました。講師の先生は、音楽科の相部先生と、箏を専門にご指導いただいている5名の先生方です。小学校のときに、箏について学んだことのある人もいましたが、みんな先生のご指導を熱心に、また楽しそうに受けていました。

ぜひ機会があったら、皆さんの演奏を聞く会を持ちたいなと思いました。この行事は、来年度も新一年生を対象に、行われる予定です。これが、日本の伝統的な楽器や音楽にも興味を持ってくれるときかけになって欲しいですと、講師の先生方も言われていました。

## ■ ちょっとうれしい話。

ある昼休みのことです。3年のあるクラスが、給食を返しに行く途中、階段の上のところで止まっていた。何をしているのかなと、ふと階段の下を見ると、松葉杖を着いた生徒が上がってきていました。3年生は、その生徒が安全に通れるように待っていてくれたのです。こんな光景が高生中では当たり前のように行われているのだと嬉しくなりましたのでお知らせします。